|  |  |
| --- | --- |
| JST使用欄 |  |

発明概要(申請の際は必ず記入し添付してください)

**※［Ctrl］キー＋［Shift］キー＋［(］キーを押して「編集記号の表示/非表示」を表示に切り替え、記入内容の説明文が表示された状態で記入してください。**

※本様式は、申請担当者の方が作成することを想定しています。記載内容について問い合わせをする場合があります。

申請の種類

|  |  |
| --- | --- |
| 申請の種類 | （選択してください） |

申請案件の基礎出願番号（指定国移行申請の場合はPCT出願番号）を記載してください

|  |  |
| --- | --- |
| 基礎出願番号 |  |
| 新規性喪失の例外規定の適用 | （選択してください） |

※ 基礎出願が複数ある場合は、最初の基礎出願番号のみ記載してください。

１．発明の内容 要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

|  |  |
| --- | --- |
| 発明の概略 |  |

［SDGs（持続可能な開発目標）への貢献］『SDGs持続可能な開発のための2030アジェンダ』で掲げられた世界的な17の目標への貢献について　最大３つを選択してください 　要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

|  |  |
| --- | --- |
| SDGsへの貢献(※) | （選択してください） |
| （選択してください） |
| （選択してください） |

※目標の詳細、SDGsへの貢献に関するJSTの考え方については、以下のWebサイトを参照してください。

※JST 持続可能な開発目標（SDGs）への科学技術イノベーションの貢献：

<https://www.jst.go.jp/sdgs/index.html>

２．申請前調査結果

［発明者が出願前に発表した最も近似する技術］ 要記入： PCT申請 再/新規申請

|  |  |
| --- | --- |
| 特許出願（出願日）、論文等（発表日） | 本発明との差異、本発明の優位性 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

［他者の公知技術・従来技術 調査結果］ 要記入： PCT申請 再/新規申請

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 特許出願（出願日）、文献等  (同一の技術・製造法等に関するものは、まとめて記載してさい) | | | 本発明との差異、本発明の優位性 | | | |
| 使用データベース名： |  | 検索期間： | |  | 検索式： |  |
|  | | |  | | | |
|  | | |  | | | |
| 使用データベース名： |  | 検索期間： | |  | 検索式： |  |
|  | | |  | | | |
|  | | |  | | | |

[特許相談の利用有無] 要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請前の特許相談の利用の有無 | （選択してください） | JST担当調査員名及び、  JST管理番号（JST202x-xxx） | JST20xx-xxxx |

※申請前に、JST担当調査員による特許相談を利用した場合に記入してください。

３．出願希望国と実用化計画

［応用が期待される用途］　有望なものから最大4分野を記載してください 要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な具体的用途 | 開発の進捗 | 技術の完成度 |
|  | （選択してください） |  |
|  | （選択してください） |  |
|  | （選択してください） |  |
|  | （選択してください） |  |

※開発の進捗については、特定企業とのライセンス交渉が進展し、具体的な製品開発が進んでいる場合は「展開中」、　現段階では実施企業の候補がない場合は「想定段階」を選択してください。

［移行希望国と外国出願の必要性］ 要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

※PCT申請：国名にはPCTと記載してください。

※指定国移行申請：支援を希望する国名を、７ヶ国を上限に記載してください。（欧州特許(EP)の記載は不要です。欧州は具体的な国名を１行に１か国でご記入ください。）EPCを経由せずに、PCTから欧州各国への直接移行を希望する際には、事前に公募要領記載の「１０．お問い合わせ先」まで連絡してください。

※欧州単一効特許を希望する場合の国名欄には、「UP（独・仏・伊・蘭）」のように事業展開を計画するUPCA批准国について4ヵ国以上を内訳として記載してください。なお、審議の結果UPへの支援を見送る場合でも、申請機関が希望したUPCA批准国数ヶ国への移行を支援する場合があります。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 希望順 | 国名 | 活動状況 | | 契約企業又はライセンスの想定企業 | |
| 1 |  | （選択してください） | |  | |
| 2 |  | （選択してください） | |  | |
| 3 |  | （選択してください） | |  | |
| 4 |  | （選択してください） | |  | |
| 5 |  | （選択してください） | |  | |
| 6 |  | （選択してください） | |  | |
| 7 |  | （選択してください） | |  | |
| ①有用性  -従来技術・競合技術に対する、「応用が期待される用途」についての本技術の優位性 | | | | | |
|  | | | | | |
| ②外国での出願・活用戦略及び技術移転計画  -先願・後願を含めた出願戦略  -ライセンス計画・予定時期、事業展開計画・予定時期、事業の市場規模等 | | | | | |
|  | | | | | |
| 追加資料がある場合には、自由様式で追加資料を別途添付してください | | | | | |
| 追加資料の有無 | | （選択してください） | 追加資料ファイル名 | |  |

４．国内出願後(又はＰＣＴ出願後)の研究・開発進展状況 要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

|  |  |
| --- | --- |
| 出願後の研究・開発の継続 | （選択してください） |
| 出願後の成果 | （選択してください） |
| 新たに取得されたデータ、実用化に向けた新展開等  (PCT出願前の申請では、国内優先権主張出願の予定の有無とその出願時期も記入してください) |  |
| 出願後の成果に基づくPCT出願／指定国移行手続き前の修正の有無 | （選択してください） |

※国内出願又はPCT出願を行ってから申請までの研究・開発成果の有無について記入してください。

※また、出願後の成果に基づくPCT出願／指定国移行手続き前の修正の予定がある場合、「追加・修正あり」を選択し、「新たに取得されたデータ、実用化に向けた新展開等」欄で、その内容がわかるように記載してください。

５．JST他事業の利用希望 要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

|  |  |
| --- | --- |
| JSTが実施する他の大学支援事業等への情報提供 | （選択してください） |
| 「大学発新産業創出プログラム」の申請情報の提供を希望する | （選択してください） |
| 「知財集約制度（知財譲受）」への申請情報の提供を希望する | （選択してください） |

※「希望する」を選択された場合、今後、他の支援事業担当者より本件に関するご案内をさせて頂く場合があります。

※本項目の選択により他事業への応募・申請等を省略できるものではありませんので、注意してください。

※「大学発新産業創出プログラム」の概要はこちら　https://www.jst.go.jp/start/

※「知財集約制度（知財譲受）の概要はこちら　<https://www.jst.go.jp/chizai/shuuyaku.html>（知財譲受の項目を確認してください。）

６．その他 要記入： PCT申請 継続申請 再/新規申請

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 他のJST公募事業・助成金利用の有無 | （選択してください） | JST事業名 |  |
| 応募年度（西暦） | 年 |
| 採択状況 | （選択してください） |
| グラント番号  (JST体系的課題番号) | JPMJ\*\*\*\*\*\* |
| 日本医療研究開発機構（AMED）  　公募事業・助成金利用の有無 | （選択してください） | 事業名 |  |
| 採択年度（西暦） | 年 |
| 謝辞用課題番号 | JP\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* |

※「他のJST公募事業・助成金利用の有無」は、研究開発・技術移転活動におけるJST事業の活用状況を記入してください。申請中又は採択されたものを記載してください。不採択となった申請については記載する必要はありません。

※「日本医療研究開発機構（AMED）公募事業・助成金利用の有無」は、本支援における知的財産審査委員会委員との利害関係の判断の為に使用します。申請に関連した課題が採択されている場合のみ左欄で“利用している”を選択し、採択されている事業名、採択年度、AMED｢謝辞用課題番号｣を記入してください。

７．国際調査機関の否定的見解への対応 要記入： 継続申請 再/新規申請

|  |  |
| --- | --- |
| 国際調査機関の見解 | （選択してください） |
| 否定的見解への対応（国際予備審査請求） | （選択してください） |
| 否定的見解への対応に関する補足 |  |
| 国際調査報告書 第Ⅷ欄「国際出願に対する意見」への対応  (審査官の意見が付されている場合、対応について必ず記載してください) |  |
| JSTによる調査・審査の進め方 | （選択してください） |

※否定的見解への対応についての詳細は、公募要領を参照してください。

８．PCT出願支援審査時の条件・要望とその対応　基礎出願からの主な追加・修正要記入： 継続申請 再/新規申請

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①PCT出願支援審査時の条件・要望事項への対応 | | | | | |
| 条件・要望事項 | | その対応 | | | |
|  | |  | | | |
|  | |  | | | |
|  | |  | | | |
| ②それ以外の基礎出願からの主な追加・修正事項 | | | | | |
| 主な追加・修正事項　（請求項単位ではなく、関連する事項はまとめて記載して構いません） | | | | | JSTコメントに基づく変更はチェック |
|  | | | | |  |
|  | | | | |  |
|  | | | | |  |
| 該当箇所が多い場合、又は複雑な場合などは、適宜、対比表等を追加資料として提出してください。 | | | | | |
| 追加資料の有無 | （選択してください） | | 追加資料ファイル名 |  | |

※PCT出願審査時の「条件」を満していない場合、原則、継続移行審査は「支援しない」となりますので、継続支援の場合には必ずPCT出願審査時の「審議結果報告」を確認してください。

※指定国移行支援申請において、PCT出願時に基礎出願の内容に追加・修正等を行った場合には、主な追加・修正事項について記入してください。